



宇都宮ロータリークラブ会報

- 宇都宮ロータリークラブ 会長 町田卓大・幹事 大矢裕啓
テーマ「ロータリーの「縁」(えにし)～ロータリーを成長させよう～」
 - 国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マロニー
テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」
 - 国際ロータリー 第2550地区 2019～2020年度ガバナー 川嶋幸雄
テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」
- 例会日/火曜日 12:30 会場/宇都宮東武ホテルグランデ 宇都宮市本町 5-12
事務所/宇都宮市江野町 1-12 栃木実業ビル2F TEL 028-666-0555
E-mail u-rc01@silver.plala.or.jp FAX 028-666-0333

(2019年) 令和元年 7月2日 2019～2020年度 No 1 (第3295回会報)

会員数 101名 出席者数 69名 出席率 73.4%

ビジター紹介 (親睦活動委員会 小島克之委員長)

熊本勇太郎様 (1年交換学生)

会長挨拶 (町田卓大会長)

2019-2020年度宇都宮ロータリークラブ第68代会長の町田です。どうぞよろしくお願い致します。入会して18年になりますが、先輩方に教わる事ばかりです。私は、宇都宮生まれ今年61歳です。宇都宮ロータリークラブの平均年齢は59歳です。趣味は、中学校の時はオーケストラで、高校ではブラスバンド、大学では日大の応援団長も務めました。学校を卒業し、職人としての修行に4年出まして宇都宮に戻って参りました。私の入会時の推薦者は佐藤市長です。佐藤栄一さんがSAA、私が副SAAでしたが、途中市長になられ私がSAAになりました。これからの1年間、先輩方・会員の皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



近藤隆亮会員にクラブ研修リーダーの委嘱状が届いておりますので、お渡しさせていただきます。

誕生祝 (親睦活動委員会 小島克之委員長)

久保井一臣会員 三井勝滋会員 長谷川正会員 西村拓浩会員 戸田博之会員 岡崎善胤会員
旭野好紀会員 喜谷辰夫会員 吉田範行会員 町田卓大会長

結婚祝 (親睦活動委員会 小島克之委員長)

天谷健二会員 (30年) 小島克之会員 (20年) 齋藤幸一会員 (8年) 関雅樹会員 (3年)

奥様誕生祝 (親睦活動委員会 小島克之委員長)

加藤知美様 関裕子様 木村正子様 小針雅美様 菊野千恵子様 酒井淑美様 助川ミサ子様

幹事報告 (大矢裕啓幹事)

本年度幹事を仰せつかりました大矢です。本日11時より、理事会11名の参加で開催されました。年度会長方針・委員会配属・年度予算・年間スケジュール・委員会任務・活動内容につきまして、審議承認されました。並びに、近藤会員へのクラブ研修リーダー委嘱についても審議・承認されました。

第44回ふるさと宮まつりの寄付も承認されました。タイへの消防自動車寄贈並びに贈呈式日程、9月13日～9月16日も承認されました。以上が理事会の報告です。本日例会終了後、16時よりクラブ協議会・懇親会が18時30分より東武ホテルグランデで開催致します。今月のロータリーレートは、110円です。以上です。

青少年委員会報告 熊本勇治委員長

本日、熊本勇太郎君が1年交換学生を終えフランスから戻りました。8月2日に帰国報告をさせていただきますが、本日御礼のご挨拶という事で見えております。

熊本勇太郎様



こんにちは。2018-2019年度フランスへ宇都宮ロータリークラブ推薦で派遣させていただきました熊本です。1年間フランスへ行き、正直辛かったです。色々な問題、言語の壁や文化の壁が厚く、またホストファミリーとの問題もありました。ですが、1年間終えてメンタル・言語等いろいろ成長出来良い経験をさせて頂いたと思っております。1年間、有り難うございました。

ニコニコボックス委員会 (吉田範行委員長)

誕生祝：戸田博之会員 旭野好紀会員 岡崎善胤会員 西村拓浩会員 長谷川正会員 吉田範行会員
奥様誕生祝：北村光弘会員 酒井誠会員

プログラム紹介 (毛塚武久 SAA)

本日のプログラムは「新年度の会長・幹事方針について」です。宜しくお願い致します。

卓話「新年度会長・幹事方針について」

町田卓大会長

本年度会長のご使命を頂きました。RI 会長マーク・ダニエル・マローニーさんのスローガンは「ロータリーは世界をつなぐ」です。第2500地区2019-2020年度ガバナー川嶋幸雄さんのスローガンは「ロータリーは世界をつなぐ」です。私のテーマは「ロータリーの縁(えにし)ロータリーを成長させよう」です。宇都宮ロータリークラブの活動や考え方を相手に解っていただく。昔のロータリーのイメージでは無く「今の宇都宮ロータリークラブは、この様な形で活動をしている」という事を他の団体や個人に理解していただくことで新しい集まりが出来てくるのではないかと考えています。今年、同じ目的を持つ団体と一緒に行動するとか、一緒に行動する事によって広報の部分で宇都宮ロータリークラブを他の団体にPRをしていきたいと思っております。その様な事で「ロータリーの縁」という言葉になりました。地区ガバナーの地区方針と目標は、1.会員の増強 2.子供の問題 3.RLI (ロータリー・リーダーシップ研究会)の推進 4.ロータリー賞の奨励 5.ロータリー財団・米山記念奨学会への支援をあげています。宇都宮ロータリークラブは、全てクリアしております。私達はそれをより進化させ、宇都宮ロータリークラブらしくより楽しいものにして1年間活動をしていきたいと思っております。岡崎年度から引き続いた活動も行なっていくつもりです。特に東京ロータリークラブで体験したテーブルマスターの働き方をより勉強して、今年度も行なっていきたいと思っております。ロータリーは先ず例会に出席して、会議に参加して、まわりの人と食事をして、とにかく話す事です。話さなければ、何の価値も有りません。それを仕切るのが、テーブルマスタ



一です。テーブルマスターは、新入会員との会話・名刺交換のお手伝い等、責任は大きくなると思います。委員会活動を行なう事は、中々大変です。今回、クラブ研修リーダーとして近藤先輩に入って頂き、委員会について色々考えていきたいと思っております。矢嶋先輩から「親睦は、委員会活動でお酒を飲まなくても親睦である」という事を聞きました。昨年から続いている「例会後の委員会活動」は、素晴らしいと思っております。委員会活動を第1に考えて、ロータリークラブ活動を出来れば良いなと思っております。

クラブフォーラムは討論会ですので今迄の様に一方的な事では無く、こちらから問題を提示し色々な議案をいただききたいと思っております。親睦で若い頃苦い経験があります。テーブルミーティングを行なう際、4~5 テーブルの皆さんと一緒にミーティングを行ないました。35~40 人位の人数になってしまい「これはテーブルミーティングでは無い」と先輩達に叱られました。テーブルミーティングは5 人位で話す事が出来れば、1 人で 10 分 20 分と話す事が出来ます。話す事でお互いを知り、より親睦が深まります。新入会員の方が出席されたらテーブルマスターが会員を紹介し話す機会を作る事で、新会員の方は次回の例会も出席したいと思われるのでは無いかと思っております。私の経験談です。親睦が大事です。一番有り難かったことは「前に偉い方が座っている」と言いましたら「バカヤロー。ロータリーに偉い人はいるか？」と先輩に叱られました。「前に座っている人は、ロータリーで立派な方」と言われた時でした。「ロータリーで偉い人はいない。立派な方はいる。」この言葉に、一理あると思いました。ロータリーには、30 代から 80 代まで色々な方がいらっしゃいます。気軽に来て、おしゃべりをして、日頃の色々な情報交換が役に立つと言うのがロータリーです。北村先輩が商工会議所会頭を辞められた後も、会議所の方へ出られています。「若い方と交代すると出づらい。しかしロータリアンはいくつになっても自分の居場所がある」とおっしゃっていました。「それがロータリーの良いところだ」と言われた時、10 年 20 年経った時にその様なロータリーも必要と思いました。先輩方の知恵や昔ながらの経験を伺うのもロータリーかと思っております。ロータリー親睦については色んな企画を立てても中々参加者が少なく、岡崎年度や印出井年度でも大変でした。多くの皆さんに参加を頂ける親睦の企画にあたり、皆さんのお知恵を借りたいと考えております。楽しいものにしていきたいと考えております。

私が今回初めて作らせていただいた委員会がございます。それは環境保全委員会です。60 歳の 4 人に 1 人は 100 歳迄生きます。60 歳の女性に 4 人に 2 人は 100 歳迄生きます。この様な統計があります。今、責任世代として、出来るものは何かを考えていかなければいけないと思っております。環境問題は、自分で自分の会社で出来る事から始めれば良いと思っております。その様な意識づけも必要だと思います。東京ロータリークラブや千葉ロータリークラブ又横須賀ロータリークラブ等も環境保全委員会を持っております。水や空気について勉強しております。環境保全委員会は、阿部委員長をはじめ委員内で良い意見が出ているそうです。これは、さんま事業に代わる新しい事業になるかと思っております。環境保全委員会の環境問題は、全ての委員会事業と一緒にこなっていきます。例えば、インターアクトの高校生が台湾へ行って交流だけでは無く、台湾の環境問題を勉強してくる等です。1 年間皆様のお力をお借りして頑張りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

大矢裕啓幹事

今年度幹事の矢裕啓です。宜しくお願い致します。私は地元の中央小学校・旭中学校・宇都宮商業高等



学校を出まして、大学に 4 年間行きましたが単位未修で宇都宮に戻って来ました。6 年かけて通信制の大学に通い昨年の 3 月に学士が取れました。子供達は家を離れていますので、妻と二人でこの近くに暮らしております。小山で運送業を営んでいましたが、その後宇都宮に来ましてドライアイスというマイナス 79 度の冷たい固形体を扱う商売をしております。保冷資材等を取り扱う商社を経営しており 24 年目になります。第 58 期をむかえ、宇都

宮市内と小山、那須塩原の3拠点で仕事をさせて頂いております。私はプレーヤーですので、営業をしたり配達をしたりフォークリフトに乗って仕事をしております。中々ロータリーに時間を割く事が出来ないで、町田会長から「幹事を」と言われました時躊躇しました。先は町田会長がフォローをすると言ってお下さり、この場に立っております。町田会長に色々な面で温かいご指導を頂いているところです。町田会長の方針に1年間かけて達成出来る様頑張ってお参りますので、宜しくお願い致します。

町田会長の方針の中に「21世紀の新たな10年の始まりに当たるという事を、本年度ふまえてはなりません」と、あります。今年宇都宮ロータリークラブは、68年目を迎えます。「70年以降、我々がどうしていくのか？」ある程度の道筋をたてていかなければいけない年度だという事を、会長の方針を読んで直ぐ解りました。「縁(えにし)を」という言葉を使って何か良い事が出来ないか、会員相互の交流が活発に動いて委員会の活性化もこの「縁」を使って達成出来ればと思っております。親睦は委員会活動の中から、例会の中から生まれる熱い親睦活動、会員交流の実施が第1番目に挙げられています。例会の重要性を1番に挙げられ、プログラム委員会で良い卓話を構成して頂き良い例会を作ろうという所が、この1番目に挙げられているところに該当していると思っております。今年のテーブルミーティングは複数のテーブルで行なうのでは無く、単卓で行なう方針にしました。単卓開催と内容の充実により、ロータリー情報に関わるご支援も頂ければと思っております。次にクラブフォーラムの更なる充実を挙げています。更なる言うことですから、ハードルがかなり高いと思っております。環境保全委員会の新設は、会長が言われた通りです。更に研修の充実を挙げています。委嘱させて頂きました「クラブ研修リーダー」と、Rotary International と RLI (ロータリー・リーダーシップ研究会) の研修制度、他の参加を挙げて会員の素質を上げていこう、外からの研修を充実して上げていこうという事が会長の挙げられた重要課題です。クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・青少年奉仕・国際奉仕、5つの部門で連携を取りながら理事会への橋渡しが出来よう、運営をしていきたいと思っております。理事会で意見交換をして、理事会でしっかり責任を持つという事です。先ずは当事者として、理事会を構成する一人として、最前線にある立場として、意識をしっかり持ち理事会運営に当たらなければと思っております。タイへの消防自動車寄贈・インターアクト・青少年交換プログラム等色々有ります。私のその部分に未だ経験が有りませんが、8年の在籍経験を生かせればと思っております。本年度、100年委員会をもう一度元に戻そうと言う事で、新設時の矢嶋会員に委員になって頂きました。実は私、宇都宮市教育委員を4年・社会教育委員を務めさせて頂きました。現在「とちぎ教育の日」実行委員会の会長をしています。その教育と言ったところから目をむけながら、幹事運営をしていきたいと思っております。町田会長と二人三脚で行なっていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。私の幹事1年の方針にかえさせていただきます。1年間宜しくお願い致します。

＝当日の食事＝



中華弁当
海老の塩味炒め卵白ソース
牛肉のオイスターソース炒め
鶏の唐揚げ 春巻 ご飯
スープ

【7月卓話】

7月2日(火) 新年度会長・幹事方針

町田卓大会長 大矢裕啓幹事

会報担当：渡邊 肇 会員

画像担当：柴田 彰夫 会員